



## 将来は発明博士!?

発明協会高知県支部と南国市教育委員会が主催する南国市小学生発明クラブの開講式が四月十七日、大藤小学校で行われ、市内の小学四年生から六年生、約三千五百人が参加しました。

これは四月十二日から十八日の科学技術週間の一環として行われており、青少年の創造性を育成するのが目的。

この日のテーマは十二個の木切れを組み合わせて一つのものをつくること、木切れを手にした子どもたちは、自由に発想をめぐらせ、思い思いの作品を作っていました。

## 子どもの



## の目を前に

4月28日、長岡西部保育所の子どもたちが参加して、市役所玄関前にこいのぼりを上げました。

市長さんにもここにこ顔でお手伝い。市民のみならず、使わなくなったこいのぼりをご寄付ください。来年は市内のどこかで泳いでいるかもしれません。



## 日ごろの成果を 結集

市長杯、議長杯バレーボール大会が、五月九日に市民体育館と大藤公民館で行われました。

市長杯は一般男子二十チーム十八人が、議長杯は一般女子十六チーム百九十二人が参加。朝早くから集まった選手たちは、日ごろの成果を存分に発揮し、熱戦を繰り広げていました。

結果は次の通りです。

◎市長杯  
優勝 日川久保建設A 準優勝 日川久保建設B

◎議長杯  
優勝 日川久保建設A 準優勝 日川久保建設B



高橋光先生をむかえて



## カメラリポート

### 新しい部屋で

このあいだ落成式が行われ、十分な保健福祉センターで、食生活改善室を使った二つの備しがありました。

四月二十日には保育所の調理師二十五人ほどが参加して、調理師部会研修会を行い、保育所給食の質向上のために、子供たちの健康を考慮して調理作りを取り組みました。

また、四月二十七日には食生活改善委員五十九人が参加して、食生活改善委員会の研修会を行いました。高知調理学校の高橋光先生が、料理について日ごろ感じたことなどを楽しく講演したあと、料理を楽しく作って、家庭に体にいいものを食べてもらい、喜んでもらうということ、実際に調理作りをしました。

## 心

### を豊かにするために

第13回南国市民学校が、5月9日から29日まで、5回にわたって大藤公民館で開催されました。

第1回目は高知女子大学名誉教授松崎淳子氏が「文化としての食」と題して講演。食生活のうつり変わりや、高知の食生活の現状などについての講演に、約40人の参加者は熱心に耳を傾けていました。



三月四日に亡くなられた、カシオ計算機相談役・櫻尾忠雄氏の追悼式が、四月二十三日、市役所一会議室で行われました。故郷尾氏は補田の出身で、高知カシオの設立など高知県のために尽力され、名誉市民にも選ばれていました。

同氏追悼式実行委員会主催の式には、約三百五十人が参加。一人一人献花をしてめい福を祈りました。

## 安らかに: